

(様式①)

事業計画書目次

[健康福祉局]

7款2項5目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	松風学園運営事業	299,804	△ 21,722	341,235	△ 3,187	△ 41,431	△ 18,535	
2	つたのは学園運営事業	51,963	51,962	51,418	51,417	545	545	
3	中山みどり園運営事業	32,537	32,528	28,598	28,589	3,939	3,939	
4	公立障害福祉施設修繕工事費	8,500	8,500	21,101	21,101	△ 12,601	△ 12,601	
5	障害者研修保養センター横浜 あゆみ荘管理運営事業	192,939	192,766	185,263	185,082	7,676	7,684	
6	公立施設等運営関連費	11,684	273	12,635	△ 11,688	△ 951	11,961	
	計	597,427	264,307	640,250	271,314	△ 42,823	△ 7,007	

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-2-5 1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	前年度事業名称	松風学園運営事業
歳出予算科目	一般会計 7 款 2 項 5 目	枝番号		前年度事業名称	松風学園運営事業
事業名称	松風学園運営事業	政策番号	13	政策指標	1
		施策番号	4	施策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料及び手数料	その他	市債	一般財源
令和5年度	299,804	0	0	320,959	567		△ 21,722
補助事業 単独事業							0
令和4年度	341,235	0	0	343,802	620	0	△ 3,187
増△減	△ 41,431	0	0	△ 22,843	△ 53	0	△ 18,535

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	261,973	291,206	294,500	299,804	299,804	299,804
算 市債+一般財源	▲ 236,481	▲ 157,800	▲ 145,865	▲ 21,722	▲ 21,722	▲ 21,722
決 事業費	252,239	256,290	251,282			
算 市債+一般財源	▲ 100,135	▲ 158,234	▲ 153,074			

事業概要	知的障害者生活介護型施設（障害者入所支援施設）を運営し、生活介護事業（通所含む）、施設入所支援事業、短期入所支援事業を実施します。							
事業開始年度	昭和40年度（入所）							
根拠法令・方針決裁等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法） 他							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>知的障害者に対し、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日中及び夜間において、心身の状況に応じた適切な介護や支援、創作的活動を行い、利用者の福祉の向上を図ります。</p> <p>また、保護者の疾病などにより家庭において介護を受けることが一時的に困難となった障害者に対し短期入所支援事業を行います。松風学園は市内唯一の市立の障害者入所施設であり、民間施設で受け入れが難しい知的障害のある方の日常生活の支援等を担っており、重要な役割を果たしています。</p> <p>平成31年度より施設の再整備に取り組んでおり、老朽化への対応や居室の個室化等により、利用者の障害特性に合わせたきめ細かい支援を提供し、地域移行も見据えた施設運営を展開していきます。</p> <p>【再整備事業の概要】 老朽化が進んだ建物の更新と、多人数部屋の個室化を図るなど、利用者の居住環境改善に向けた再整備を進めています。再整備による個室化に伴い、減少する定員を補い市全体の入所ニーズに対応するため、松風学園内グラウンドに民設民営の新たな障害者支援施設の整備が令和4年度に完了しました。</p>							
根拠・データ等	<p>入所利用者の状況（令和4年6月末） ・人数：男性24人、女性21人 / 平均年齢：男性47.7歳、女性47歳 / 平均入所年数：男性20.6年、女性18.2年</p> <p>生活介護のみ利用（通所）者の状況（令和4年6月末） ・人数：男性6人、女性2人 / 平均年齢：男性40.1歳、女性37.5歳</p> <p>短期入所利用者の状況（令和3年度末） ・利用延べ日数：男性558日、女性334日 / 利用件数：男性194件、女性93件</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
入所者数	単位	目標	76	75	45	45	45	45
	人	実績	76	76				
事業スケジュール	<p>昭和35年10月：知的障害児施設「横浜市松風学園」開設 昭和40年4月：知的障害者更生施設併設 昭和55年11月：精神薄弱者更生施設として精神薄弱児施設と分離 平成19年10月：障害者自立支援法（現・障害者総合支援法）の「障害者支援施設」として位置付け 令和元年度：再整備事業設計着手 令和4年度：新居住棟開所 令和4年度～5年度：B棟解体</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	松風学園運営事業	210,425	248,089	▲ 37,664	新居住棟が開所したことによる減
	②	入所通所短期入所	89,379	93,146	▲ 3,767	嘱託医師報酬を松風学園運営事業へ移管
	細事業合計		299,804	341,235	▲ 41,431	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設管理
	高橋 昌広	品田 和紀	水谷 実香

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 障害施設サービス課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-2-5 2	
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
歳出予算科目	一般会計	7 款	2 項	5 目	枝番号	前年度事業名称	つたのは学園運営事業	
事業名称	つたのは学園運営事業				政策番号	13	政策指標	1
					施策番号	5	施策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	使用料及び手数料	市債	一般財源
令和5年度	51,963	0	0	1	0	51,962
補助事業 単独事業						0
令和4年度	51,418	0	0	1	0	51,417
増△減	545	0	0	0	0	545

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	49,885	50,297	51,862	53,976	55,976	57,976
	市債＋一般財源	49,884	50,296	51,861	53,975	55,975	57,975
決算	事業費	39,056	41,039	44,073			
	市債＋一般財源	39,056	41,039	44,073			

事業概要	<p>知的障害者が地域社会でより自立した豊かな生活を営めるよう、通所による諸活動及び専門な支援を行うための施設である横浜 市つたのは学園の運営を、指定管理者として指定された社会福祉法人に委任します。</p> <p><施設概要> 所在地：緑区長津田町2327 規模構造：鉄筋コンクリート造2階建の1階部分(長津田地区センターと合築) 施設定員/現員 定員50名/令和4年8月1日現員 50名 ※令和5年4月1日時点在籍者(見込) 50名 障害福祉サービス：生活介護、日中一時支援 職員構成：施設長1、サービス管理責任者1、事務1、看護師1、支援員(常勤)16</p>							
事業開始年度	昭和57年度							
根拠法令・方針決裁等	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法) 知的障害者福祉法 横浜市知的障害者生活介護型施設条例、横浜市知的障害者生活介護型施設条例施行規則</p>							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>障害者総合支援法第5条第7項に規定する生活介護その他の福祉サービスを提供し、知的障害者の地域生活移行への取り組み や、現に通所されている方にとどまらず、地域で暮らす方に対する相談・支援に力を入れ、知的障害者の福祉の増進を図るため に知的障害者生活介護型施設の運営支援を行うことを目的としています。 民間事業者は増加していますが、重度の市内知的障害者の地域生活を支える取組みが求められています。公立施設として支援の ノウハウを蓄積し、専門性を備えた通所施設としての役割を担う必要があります。 また、個別支援プログラムに基づく支援、地域の知的障害者への社会生活活動に関する相談・支援及び知的障害者の地域生活の 実現にかかわる施設、学校、区福祉保健センター等関係機関との連携を通して、知的障害者が地域社会でより自立し豊かな生活 を営むことに資する効果が期待されます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 延べ利用人数 <実績推移> 2年度9,665人、3年度9,962人、4年度10,287人(見込)、5年度10,033人(見込) 開所日数 <実績推移> 2年度250日、3年度244日、4年度254日(見込)、5年度254日(見込) 1日あたり(人/日) <実績推移> 2年度38人、3年度40人、4年度40人(見込)、5年度39人(見込) <p>・指定管理料積算資料(令和3年度～令和4年度7月末実績)</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
定員	単位	目標	50	50	50	50	50	50
	人	実績	49	49				
事業スケジュール	<p>平成19年10月 障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)に基づく事業(生活介護・自立訓練)に移行 平成21年4月 指定管理者制度及び利用料金制度の導入 平成31年4月 第2期指定管理開始</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	つたのは学園運営事業	51,963	51,418	545	職員の定期昇給による 人件費および物価高騰 による施設管理費の増
細事業合計		51,963	51,418	545		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設管理
	高橋 昌広	品田 和紀	水谷 実香

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-2-5 4
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他	5	枝番号	前年度事業名称	中山みどり園運営事業
歳出予算科目	一般会計 7 款 2 項	5	政策番号	13	政策指標 1
事業名称	中山みどり園運営事業	5	政策番号	13	政策指標 1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料及び手数料	市債	一般財源
令和5年度	32,537			9		32,528
補助事業 単独事業						0
令和4年度	28,598			9		28,589
増△減	3,939	0	0	0	0	3,939

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	33,628	33,438	33,188	32,537	32,537	32,537
算 市債+一般財源	33,619	33,429	33,179	32,528	32,528	32,528
決 事業費	31,817	26,638	20,864			
算 市債+一般財源	31,808	26,629	20,855			

事業概要	<p>知的障害者が地域社会でより充実した豊かな生活が営めるよう、通所による諸活動及び専門的な支援を行うための施設である横浜市中山みどり園の運営を指定管理者として指定した社会福祉法人に委任します。</p> <p><施設概要> 所在地：緑区中山2-2-3 規模構造：鉄筋コンクリート造地上2階建 施設定員/現員 定員40名/令和4年8月1日現員40名 職員構成：施設長1、サービス管理責任者1、事務1、支援員11人(常勤) 施設種別：生活介護、自立訓練(生活訓練)</p>							
事業開始年度	平成3年度							
根拠法令・方針決裁等	障害者総合支援法、知的障害者福祉法、横浜市知的障害者生活介護型施設条例、同施行規則							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>障害者総合支援法第5条第7項に規定する生活介護その他の福祉サービスを提供し、知的障害者の地域生活移行への取組みや、現に通所されている方にとどまらず、地域で暮らす障害のある方に対する相談・支援に力を入れ、知的障害者の福祉の増進を図るために、知的障害者生活介護型施設の運営を行うことを目的としています。</p> <p>民間事業者は増加していますが、重度の市内知的障害者の地域生活を支える取組みが求められています。公立施設として支援のノウハウを蓄積し、専門性を備えた通所施設としての役割を担う必要があります。</p> <p>また、個別支援プログラムに基づく支援、地域の知的障害者への社会生活活動に関する相談・支援、及び知的障害者の地域生活の実現に関わる施設、学校、区福祉保健センター等関係機関との連携を通して、知的障害者が地域社会でより自立し豊かな生活を営むことに資する効果が期待されます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用人数 <実績推移> 2年度9,608人、3年度9,490人、4年度8,500人(見込)、5年度8,608人(見込) ・開所日数 <実績推移> 2年度265日、3年度280日、4年度269日(見込)、5年度269日(見込) ・1日あたり利用人数(人/日) <実績推移> 2年度39人、3年度34人、4年度32人(見込)、5年度32人(見込) ・指定管理料積算資料(令和3年度~令和4年度7月末実績) 							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
定員	単位	目標	40	40	40	40	40	40
	人	実績	40	40				
事業スケジュール	<p>平成18年9月 指定管理者制度及び利用料金制度を導入 平成19年10月 障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)に基づく事業(生活介護・自立訓練)に移行 平成21年度 常勤職員の配置を見直し(1減) 平成22年度 公募により第2期指定管理者を選定 平成23年度 第2期指定管理開始 令和2年度 公募により第3期指定管理者を選定 令和3年度 第3期指定管理開始</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	中山みどり園運営事業	32,537	28,598	3,939	人件費の増による指定管理料の増
	細事業合計	32,537	28,598	3,939		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設管理
	高橋 昌広	品田 和紀	係 毒島 望美

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他	新規拡充			
歳出予算科目	一般会計 7 款 2 項 5 目	枝番号		前年度事業名称	公立障害福祉施設修繕工事費
事業名称	公立障害福祉施設修繕工事費	政策番号	13	政策指標	1
		施策番号	4	施策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	8,500					8,500
補助事業 単独事業						0
令和4年度	21,101					21,101
増△減	△ 12,601	0	0	0	0	△ 12,601

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	8,557	8,577	8,500	8,500	8,500	8,500
算 市債+一般財源	8,557	8,577	8,500	8,500	8,500	8,500
決 事業費	2,128	1,364	1,936			
算 市債+一般財源	2,128	1,364	1,936			

事業概要	<p>所管の直管施設及び管理施設において、建物及び設備に老朽化による不具合が生じていることから、修繕工事を行います。令和5年度は中山みどり園の雨どい修繕工事及びつたのは学園の電気設備交換を行います。</p> <p><所管施設名（開所年度）> 松風学園（昭和40年度）、中ワークトレーニングハウス/旧中福祉授産所（昭和57年度）、うるおい南/旧南福祉授産所（昭和45年度）、港北はびねす工房/旧港北福祉授産所（昭和61年度）、戸塚はなえみ工房/旧戸塚福祉授産所（昭和56年度）、生活支援センター9館（平成11年度～）、中山みどり園（平成3年度）、つたのは学園（昭和57年）、希望更生センター・横浜光センター（平成15年度）、障害者研修保養センター横浜あゆみ荘（昭和59年度）</p>							
事業開始年度	平成19年度							
根拠法令・方針決裁等								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	多くの施設が建設から30年以上を経過し、建物、設備の老朽化が進んでいるなかで、劣化状況を確認し、優先順位の高いものから修繕工事を行い、現状の施設の長期利用及び利用者の安全性、利便性の向上を図り、施設の安定的な運営を維持します。							
根拠・データ等	業者参考見積							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
修繕件数	単位	目標	3	2	1	3	1	1
	件	実績	3	1				
事業スケジュール	平成28年度 横浜市つたのは学園 内装改修その他修繕工事業務（介護用ベッド・オストメイト設置等） 平成29年度 横浜市松風学園 照明制御盤更新工事（B棟） 平成30年度 横浜市松風学園 屋上防水工事（A棟） 令和元年度 横浜市松風学園 福祉ホーム玄関スロープ設置作業、体育館1階床張り作業ほか 令和2年度 横浜市松風学園 旧管理人宅浴室撤去・シャワー設置、空調設備整備 令和3年度 横浜市つたのは学園 園庭改修工事に伴う測量調査・実施設計 横浜市松風学園 レイアウト変更・改修工事 令和4年度 横浜市つたのは学園 園庭改修工事 令和5年度 中山みどり園雨どい修繕工事、横浜市つたのは学園電気設備交換委託							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 公立障害福祉施設の修繕		8,500	21,101	▲ 12,601
	細事業合計	8,500	21,101	▲ 12,601	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設管理
	高橋 昌広	品田 和紀	水谷 実香

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害自立支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-2-5 5
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規拡充			事業評価書番号	
歳出予算科目	一般会計	7 款	2 項	5 目	枝番号	前年度事業名称	障害者研修保養センターあゆみ荘管理運営事業
事業名称	障害者研修保養センター横浜あゆみ荘管理運営事業			政策番号	13	政策指標	1
						施策番号	5
						施策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等		
		国	県	使用料及び手数料	市債	一般財源	
令和5年度	192,939	0	0	173	0	2,000	190,766
補助事業	0	0	0	0	0	0	0
単独事業	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	185,263	0	0	181	0	8,000	177,082
増△減	7,676	0	0	△ 8	0	△ 6,000	13,684

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	257,018	194,452	197,725	187,268	187,268	187,143
算 市債+一般財源	256,806	194,238	197,497	187,268	187,268	187,143
決 事業費	257,436	197,594	200,503			
算 市債+一般財源	257,178	197,444	200,301			

事業概要	障害児・者及びその家族に対する研修や保養等を目的とした障害者研修保養センター横浜あゆみ荘の管理運営を行います。							
事業開始年度	昭和59年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市障害者研修保養センター条例、横浜市障害者研修保養センター条例施行規則							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	障害児・者及びその家族が研修、保養、レクリエーション等を通じ、相互の親睦を深めることにより、障害者の社会参加の促進及び福祉の増進を図ります。							
根拠・データ等	当施設は身体障害者福祉法に基づく障害者更生施設です。本市の条例では横浜市障害者研修保養センター条例、横浜市障害者研修保養センター条例施行規則を根拠としています。							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
宿泊利用者数	単位	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	人	実績	1,444	2,384				
休憩利用者数	単位	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	人	実績	594	778				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	昭和59年度：開所 平成18年度：第1期指定管理期間開始 平成23年度：第2期指定管理期間開始 平成28年度：第3期指定管理期間開始 令和3年度：第4期指定管理期間開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	管理運営事業(指定管理)		190,389	176,354	14,035
②	事務費		2,550	8,909	▲ 6,359	施設設備更新費の減
細事業合計			192,939	185,263	7,676	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	社会参加推進係
	今井 智子	工藤 岳	佐々木 愛

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
歳出予算科目	一般会計 7 款 2 項 5 目	枝番号		前年度事業名称	公立施設等運営関連費
事業名称	公立施設等運営関連費	政策番号	13	政策指標	1
		政策番号	4	政策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	その他	市債	一般財源
令和5年度	11,684				11,411		273
補助事業 単独事業							0
令和4年度	12,635			12,781	11,542		△ 11,688
増△減	△ 951	0	0	△ 12,781	△ 131	0	11,961

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	182,247	57,613	182,930	11,684	11,684	11,684
	市債+一般財源	△13,140	△45,441	81,684	13,099	13,099	13,099
決算	事業費	150,630	48,305	146,031			
	市債+一般財源	△9,805	△53,137	53,290			

事業概要	公立施設等の運営にあたり、必要な支援を行います。 また、民営化した旧福祉授産所4箇所の賃貸及び建物修繕管理等を行います。							
事業開始年度	昭和45年							
根拠法令・方針決裁等								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	今後、障害者自身の高齢化・重度化がさらに進むと予測される中で、障害の重度化の緩和、生活習慣病の予防及び合併症の予防は、地域の中で暮らし続けていく上で重要となります。 障害特性やライフステージに応じて、障害の重度化の緩和、生活習慣病予防の必要性について普及啓発をはかることで、障害者のQOL向上を目指します。 ①研修の実施及び外部研修への職員派遣により、施設における支援の向上を図ります。 ②本市建物の賃貸、維持管理を行うことにより、福祉授産所民営化後も利用者が安心して施設を継続利用できるよう取り計らいます。							
根拠・データ等	①令和5年度研修計画及び派遣研修計画、令和3年度研修実績 ②令和3年度施設管理費収入及び光熱水費の実績、土地価格算定表等							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
研修件数	単位	目標	30	30	30	30	30	30
	件	実績	8	10				
民営化以降事業所数	単位	目標	2	2	4	4	4	4
	施設	実績	2	2				
事業スケジュール	通年							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	公立施設等運営関連費	1,614	1,645	▲ 31	研修実施方法の見直しによる減
	②	福祉授産所民営化関連事業	10,070	10,990	▲ 920	福祉授産所民営化後の廃棄物委託終了に伴う減
細事業合計			11,684	12,635	▲ 951	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設管理
	高橋 昌広	品田 和紀	毒島 望美